

## 蛍光灯器具用吊具（一般屋内用）

保管用

ツリグXFP300WW・ツリグXFP400WW・ツリグXFP450WW・ツリグXFP600WW  
ツリグXFP800WW・ツリグXFP101WW・ツリグXFP150WW

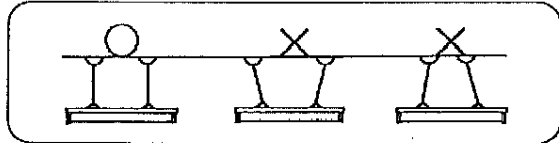
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

**施工説明** 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

### 安全に関するご注意

#### 警告

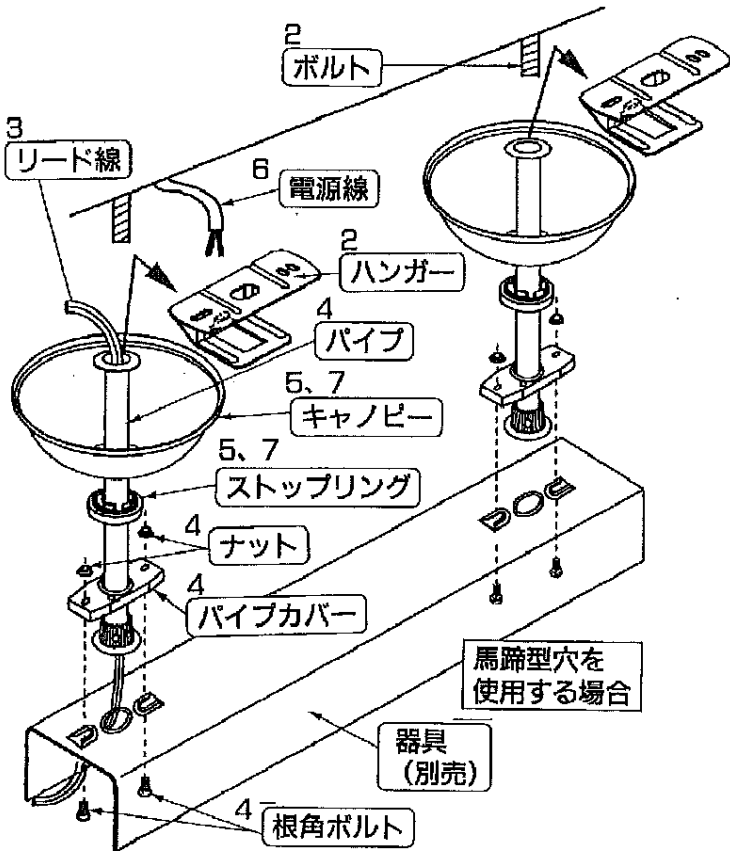
- 施工は、取付方法にしたがい確実に施工する。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 吊具を改造しない。落下の原因となります。
- 天井取付専用吊具ですので、傾斜天井・壁面への取付けはしない。落下の原因となります。
- 適合器具以外使用しない。落下の原因となります。  
(器具の取扱説明書又は、カタログにてお確かめください。)
- 2本吊専用ですので1本吊はしない。落下の原因となります。
- ハンガーの取付けピッチは器具本体への吊具取付けピッチと合わせる。  
落下・器具の傾きの原因となります。
- 開放廊下等、風の強い所では振れ止め処理を行う。落下の原因となります。



#### 注意

- 湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下の原因となります。

### 各部のなまえと取付け方

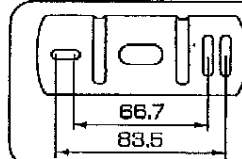


#### 1. 取付け前の確認

- ・許容荷重(2本で8kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。  
不備があると落下の原因となります。

#### 2. ハンガーの取付け

- ・ハンガーをボルト(W3/8またはM10)またはビスにて天井に確実に取付けてください。



・66.7と83.5の穴はアウトレット専用取付け穴です。

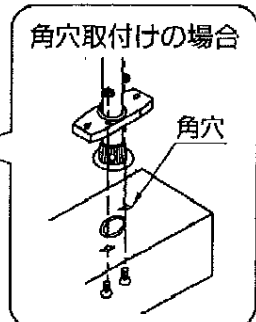
不備があると落下の原因となります。

#### 3. リード線を接続する。

- ・同梱のリード線を器具側の端子台に接続する。  
(詳しくは、器具側の取扱説明書をご覧ください。)
  - ・リード線を器具側のパイプ取付部付近の電源穴から引き出す。  
(器具の電源穴にはプッシングをはめてください。)
- 接続が不完全な場合は火災の原因となります。

#### 4. パイプカバーの取付け

- ・パイプカバー中央の穴にパイプを通す。
- ・パイプにリード線を通す。
- ・パイプカバーを根角ボルトナットにて器具に取付ける。  
取付が不完全な場合は落下の原因となります。



#### 5. パイプの取付け

- ・パイプにキャノピーを通す。
- ・パイプを持って器具を持ち上げ、ハンガーに確実に引っ掛ける。  
取付が不完全な場合は落下の原因となります。

#### 6. 電源線の接続

- ・電源線とリード線を絶縁処理を確実に施して接続する。  
接続が不完全な場合は火災の原因となります。

#### 7. キャノピーの固定

- ・ストップリングを押し上げ、確実にキャノピーを天井に密着させる。